



とぅおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2026年

第80号

令和8年2月1日発行

シリーズ

地域とともに22年

かまくらサロンの歩み

最新型で素早い放水が可能

消防団ボンプ自動車整備事業

一般質問

8議員が市政を問う!!





**最新型で素早い放水が可能
消防団ポンプ自動車整備事業**

令和6年度当初予算における新規事業で、第2分団・第3部（牛淵）に消防ポンプ車が配備されました。事業費は、約3千万円。地域の消防力向上に役立っています。



整備された消防ポンプ車

◆ポンプ車の特徴は
何より、搭載されているポンプ自体の性能がよく、これまでよりも短時間で放水を始めることが可能となりました。

最新のモニター画面が搭載されており、ポンプ作業時には、放水作業の状況が一目で分かるようになっていました。

また、積載スペースも広く、発電機や照明灯、チェンソー、電動カッター、折りたたみ担架などの資機材が標準装備されており、火災現場で多様な作業が迅速に行えます。



最新のモニター画面

◆消防団の主な活動
平時には、週1回、車両点検や地区内の巡回を行っています。さらに、年1回、消火栓と格納箱の点検をしています。

毎年12月26日～30日の5日間は、年末夜警を実施し、「火の用心」を呼びかけています。

昨年、11月9日に東温市消防操法大会が開催され参加しました。日頃の訓練の成果を発揮することができ、第1位になりました。今年行われる県大会に向けて、今後も消防技能の向上に努めてまいります。



広い積載スペース



部長 おおにし つよし 強さん

祭りで培われた強い絆で、地域住民の生命と財産を守っていきます。

◆今後の課題
道路交通法の改定により、ポンプ車を運転するためには、準中型普通免許の取得が必要となりました。団員確保に当たっても、それが課題となります。市の補助があればありがたいです。



大会後に記念撮影



標的に向けて力強く放水



消防操法大会の様子



バス旅行で行った平家谷のそうめん流し

**地域とともに22年
—かまくらサロンの歩み—**

かまくらサロンは、平成15年頃から地域の皆さんの自主的な集まりとして始まりました。もともと行われていた茶飲み会をきっかけに「顔を合わせて話ができる場を続けたい」という思いが、今日まで受け継がれています。



写真を見ての「あの頃のスター当て」

年に1〜2回は「男の料理」と銘打ち、普段とは違うエプロン姿の男性陣が集まり、笑い声の絶えない中で腕を振るって料理を楽しんでいます。



エプロン姿で颯爽と

◆活動状況は
お茶会を開いたり、手芸作品を作ったり、県内はもちろん県外へ出かけたりと、活動は多彩です。

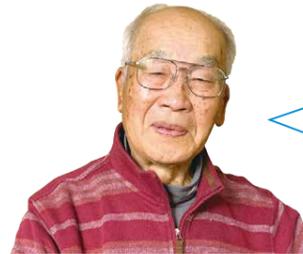


丹原町での紅葉狩り

◆かまくらサロンの由来
この地では、鎌倉幕府第5代執権・北条時頼の来訪により百姓たちが重い税を免除されました。その感謝の思いから北条時頼を祀った鎌倉堂が建てられ、現在もその石碑が永野集会所の前に残されています。

◆今後の活動は？
コロナ禍では、集まりが難しい時期が続き、あわせて参加者の高齢化も進んだことで、以前に比べると、サロンに集まる人数は少なくなっています。それでも、無理のない形で活動を続けながら、今はバス旅行など、外へ出かける楽しみを大切にしています。

これからも地域のつながりが途切れないよう、笑顔の時間を少しずつ重ねていきたいと考えています。



長曾我部 立男さん

地区の皆さん、ぜひ、ご参加をお待ちしています。

五十音順で各区を掲載しています。次回(81号)は「田窪」を取材予定です。

【則之内東区】
東谷小学校区で、中心部を国道11号線が通り交通の利便性があります。運送業や工場も立地し、山間部に位置する一方、少子高齢化が進む中、農業では稲作が盛んな地域です。世帯数281、人口497人。

◆議会への要望は？
長年の活動を通じ、高齢者が安心して集い、外出できる環境づくりの大切さを実感しています。

社会福祉協議会の補助を受けて活動を続けていますが、特に老人クラブと連携したバスを利用した行事では、借り上げ費用の負担が課題となっています。

地域サロンの活動を継続し、交流の機会を広げていくため、支援の充実をお願いしています。

こども1人当たり一律2万円を給付

注目事業 物価高対応子育て応援手当支給事業 1億427万円

【対象者】令和7年10月1日以降令和8年3月31日までに生まれる新生児を含む児童手当支給対象児童（令和7年9月30日時点）の父母等

問 申請方法と日程は。

答 児童手当情報を利用して給付するため申請不要で、令和8年2月末支給予定。公務員は、勤務先を通じた申請が必要である。また新生児は、社会福祉課が案内をする。令和8年6月末までに支給完了予定である。



議員報酬を増額

議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員の議員報酬を合併後の職員の平均給与額の伸び率等を踏まえ、6.3%増額する条例改正案が提出されました。それに対し以下の修正案が提出され、審議されました。

【議員報酬を上げないとする修正案の提出者】永井大介、大西正之、大西良也

【修正案の提案理由】

東温市は非常に厳しい財政状況にあり、次年度の予算査定においても各課10%の圧縮という、困難な財政改革を強いられている。そのようなタイミングにおいて、議員の報酬を増額するべきではない。

議員報酬というものは、給与ではなく、我々議員の活動や成果に対し、市民からお礼として頂くものである。それらを鑑み、今回の議員報酬の引き上げは見送り、その財源は、市民に対し用いるべきと考える。

採決の結果、修正案は否決となり、条例案は原案が可決されました。

賛成討論 大西 良也 議員

財政状況は注意が必要で8年度予算も厳しい中、市民生活は物価高騰により圧迫され負担が増えている時期に、市民の理解もなく議員報酬を引き上げるのは適切ではない。



反対討論 渡部 勇次 議員

東温市議会基本条例が制定され、議会の機能の充実が図られてきた。報酬等審議会の増額判断を妥当と考える。今後、さらに、市民福祉の向上及び市政の発展に寄与していきたい。



賛成討論 大西 正之 議員

財政難で市民サービスが10%削減されるなか、議員の報酬を増額し市民の血税を奪い取ることは許されない。議決権は公共の利益のため行使すべきで、報酬増額はあり得ない。



反対討論 細川 秀明 議員

当然ながら、審議会は市民の声を聴く手段としての機関である。増額が適当との答申を受け、議会が増額の申し入れをした以上、審議会からの答申を受け止めるのが本筋だ。



下水道使用料の値上げ

問 今回の公共下水道使用料金の改定は、老朽管の対応に係る費用が含まれているのか。

答 施設更新の中には老朽管の更新についても含まれている。東温市の事業開始は平成6年、9年と後発であり、しばらくの間は耐用年数には到達しない状況である。

下水道使用料（2か月分 税込）新旧比較			
水量	改定前	改定後	差額
20m ³	3,230円	3,410円	180円
40m ³	7,010円	7,370円	360円
60m ³	11,150円	11,770円	620円

一般会計補正予算（専決分含む） 5億6686万円

（累計224億2964万円 前年度同期比8.3%増）

特別警報も受信できるJアラート

Jアラート受信機の更新工事に要する経費 **1023万円**



問 受信機更新の必要性は。

答 機器の導入から7年が経過しており、故障した際に部品供給ができなくなる恐れがある。加えて、現行の受信機は、全国的に故障が頻発している。さらに、消防庁から令和8年度の出水期までに、新型Jアラート受信機へ更新を完了させるよう通達が出されている。

子どもの健やかな成長を応援

こども誰でも通園制度を開始するための事前準備経費 **138万円**



子どもを預かる様子（イメージ）

問 南吉井第二保育所保育室の改修工事と保育備品の内容は。

答 調乳室の間仕切りや壁面などの改修工事と、マットやおむつ交換台、テーブル、椅子などの備品購入である。

12月定例会

第5回東温市議会12月定例会が11月28日から12月18日まで21日間の会期で開催されました。今定例会では市長提案の一般会計補正予算等24議案（承認1件、補正予算7件、条例改正12件、契約2件、人事案件2件）を審議しました。また、令和6年度一般会計ほか7会計の決算を認定しました。



本会議の動画はこちらから視聴できます。

市庁舎直流電源装置の更新

市庁舎直流電源装置の更新工事に要する経費 **3369万円**



老朽化した直流電源装置

問 更新工事の内容は。

答 装置の全てを更新する工事である。

川内支所の改修

支所外壁等の改修工事に要する経費 **3508万円**



川内支所の雨漏り箇所

問 雨漏りの発生時期と補正予算で工事を実施することになった経緯は。

答 水滴が落ちてくる雨漏りを確認したのが昨年度である。令和8年度に外壁等改修工事を予定していたが、雨漏りの発生場所が特定できたことから、早急に対策を講じるため、前倒して実施することにした。

認知症サポーター養成事業委託料
155万円



交流カフェの様子

問 令和6年度の認知症サポーター養成者数と過去の養成者数、また、活動内容は。

答 養成者数は、令和6年度が266人、令和5年度が190人、令和4年度が208人である。認知症の普及啓発活動や、『東温交流カフェきらきら』において、認知症の方やその家族が地域住民等と交流する活動の支援なども行っている。

学校等の在り方検討委員会
委員報酬
4万円



イメージ

本市ではほとんどの児童が徒歩で集団登校している

問 令和6年度における審議内容及び今後のスケジュールは。

答 小学校等における統廃合の基準及び統廃合となった場合の、統廃合までの間の子どもたちの学びについて検討を行う。令和6年度は、市内の小学校・保育所・幼稚園・認定こども園の現状等について説明した。令和7年度にアンケートを実施、その結果を踏まえ、検討委員会で協議を行い、令和8年度末までに答申を取りまとめる予定である。

空き家等対策協議会委員報酬
7万円

東温市に空き家をお持ちの方へ

東温市からお知らせです

東温市
アキカツカウンター

東温市に空き家をお持ちの方のための相談窓口「東温市アキカツカウンター」を開設しました！

アキカツカウンターのチラシ

問 空き家対策については、アキカツカウンターや協力隊を導入するなど、色々取り組まれていると思うが、その効果や実績は。

答 アキカツカウンターでは、空き家所有者からの電話相談を受け、様々な対応をしている。

今年度から本格稼働の段階となり、年間相談対応数50件の目標に対し、ここ半年間で26件の実績となった。空き家所有者への支援業務を民間委託することにより、職員の業務時間の軽減につながっている。

地域おこし協力隊2名は、昨年度の調査で、1,039件の空き家を抽出した。空き家所有者への個別アプローチにより、老朽危険空家除却補助金を使って取り壊す判断につながった事例もあり、取り組みが循環している状況と考えている。

火葬業務・施設管理委託料

977万円



築30年の東温市斎場 桜花苑

問 火葬炉の耐用年数及び施設の建て替えの見込みは。

答 火葬炉の耐用年数は、概ね40年である。建て替えについては、地元との協定や施設の維持管理の問題と併せて考えていきたい。

令和6年度
決算



決算審査特別委員会

10月22日(水)23日(木)に決算審査特別委員会を開催し、令和6年度決算内容について審査を行いました。

一般会計

歳入
決算額 212億5752万円
(前年度比 15.2%増)

歳出
決算額 201億7549万円
(前年度比 17.3%増)

全会計

歳入
決算額 354億4605万円
(前年度比 15.8%増)

歳出
決算額 338億6276万円
(前年度比 15.8%増)

歳入 市民税

収入済額 14億4102万円
不納欠損額 146万円



差し押さえ物件のイメージ

問 不納欠損額が大きいと思うが、愛媛地方税滞納整理機構に徴収を依頼することにはならなかったのか。

答 機構への移管については一定の要件があり、年間30件までとなるため、内部で精査した上で移管を行っている。

コンビニ交付システム

クラウド使用料 466万円



証明書が発行できるマルチコピー機

問 コンビニでの交付件数と交付率は。

答 令和6年度のコンビニ交付件数は、税証明を除き6,244件で、令和5年度の5,049件から増加している。また、交付率は、令和5年度は18%、令和6年度は23%、令和7年3月は、コンビニ交付手数料を減額(一律150円)した関係で、40%である。

農業振興費の補助金

1739万円

問 農林振興費の不用額が1,700万円余りと多額になっているが、その理由は。

答 新規就農者対策事業において、当初見込みに対して新規就農者の人数が少なかった。また、各事業の入札執行に伴い、入札減少金が発生したことから、不用額が生じたものである。



新規就農者による収穫作業

12月定例会
一般質問

8議員が
市政を問う!!



各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

12月2日

- 1 出生数減少の現状認識と今後の少子化対策は
- 2 ごみ出し問題による移住定住への影響は

はまた るか
浜田 瑠華 議員



- 1 車いす・シニアカーが安全に通行するために
- 2 車いすの利用支援は

わたなべ かずえ
渡部 一恵 議員



- 1 コストコ出店によるまちづくりへの影響は
- 2 地方創生伴走支援制度の活用について

ながい だいすけ
永井 大介 議員



- 1 コメ高騰に対し市民の負担軽減と営農保障を
- 2 最高裁の生保基準引き下げ違憲判決について

こしま けんぞう
小島 建三 議員



12月3日



たかすか ひろいち
高須 寛一 議員

- 1 自治会の活動状況は
- 2 分館活動について
- 3 飼い犬・飼い猫について



わたなべ ゆうじ
渡部 勇次 議員

- 1 水辺空間を活用した環境整備の推進を
- 2 中山間地域の振興に向けた施策の推進を
- 3 こども誰でも通園制度の実施に向けた準備は



もり た かずゆき
森田 和幸 議員

- 1 大型開発を踏まえた防災・減災体制は



おおにし まさゆき
大西 正之 議員

- 1 認知症問題の対策と実効性強化を
- 2 南方工業団地（仮称）について

令和7年12月定例会提出議案

補正予算

- 議案53 一般会計補正予算（第4号）
4ページ参照
- 議案54 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案55 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案56 介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案57 水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案58 下水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案73 一般会計補正予算（第5号）
5ページ参照

条例改正

- 議案59 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
5ページ参照
- 議案60 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 議案61 職員の給与に関する条例の一部改正
- 議案62 職員の旅費に関する条例の全部改正
- 議案63 固定資産評価審査委員会条例等の一部改正
- 議案64 市税条例の一部を改正する条例の一部改正
- 議案65 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
- 議案66 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定
- 議案67 火入れに関する条例の一部改正
- 議案68 火災予防条例の一部改正
- 議案69 公共下水道条例の一部改正
- 議案70 水道給水条例の一部改正

契約

- 議案71 東温市立南吉井小学校中校舎教室棟長寿命化改修建築主体工事変更請負契約の締結
- 議案72 東温市立東谷小学校屋内運動場改築建築主体工事変更請負契約の締結

その他

- 議案74 松山市、東温市共有山林組合の議会の議員の選任
- 議案75 松山市、東温市共有山林組合の議会の議員の選任

専決処分

- 承認6 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

認定（令和6年度決算）

- 6・7ページ参照
- 認定1 一般会計歳入歳出決算認定
 - 認定2 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
 - 認定3 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
 - 認定4 介護保険特別会計歳入歳出決算認定
 - 認定5 田窪第2工業団地特別会計歳入歳出決算認定
 - 認定6 吉久工業団地特別会計歳入歳出決算認定
 - 認定7 水道事業会計決算認定
 - 認定8 下水道事業会計決算認定

賛否が分かれた議案（他の議案は全員賛成で可決されました。）

議案	浜田 瑠華	高須 寛一	森田 和幸	渡部 一恵	大西 良也	高須 寛一	小島 建三	大西 正之	永井 大介	渡部 勇次	亀田 尚之	細川 秀明	丹生谷 美雄	相原 真知子	安井 浩二	議決結果 (賛成：反対)
議案第59号修正案	×	○	×	×	○	×	×	○	○	×	-	×	×	×	○	否決（5：9）
議案第59号	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	-	○	○	○	×	可決（9：5）

○賛成 ×反対 議長（亀田 尚之）は採決に加わらない。

※QRコードでご視聴ください。

出生数減少の現状認識と今後の少子化対策は



はまた る か 議員
浜田 瑠華

問 出生数が目標(250人)を大きく下回っている現状に対する認識は。

答 目標達成に至らなかったことについては事実として、大変重く受け止めている。

問 2040年の目標人口を31000人へ下方修正した背景は。

答 人口減少対策に開いてきたが、一定の効果はあったもの

想定を下回る状況が続いており、目標を据え置くことは適切でないかと判断した。(企画財政課長)

問 少子化の背景には婚姻数の減少があるが、未婚率の現状に対する認識は。

答 未婚率は全国、愛媛県に比べ高い数値である。若者への結婚に対する意識付けをはじめ、この街で結婚して、子育てしたいと思われよう取り組んでいきたい。

問 出会いの場の創出の取り組み状況は。

答 婚活相談会、愛結び事業、松山圏域が連携した婚活イベントに取り組んでいる。

問 子育て用品レンタル費用助成制度の創設検討は。

答 他の自治体の様々な取り組みの情報を収集や研究を行っていききたい。

問 紙おむつ購入費用補助の第二子への拡充は。



東温市愛顔っ子供援券(第二子以降対象)

答 出産世帯への補助もあることから拡充は考えていない。(保育幼稚園課長)

問 どのような点でごみ出しへの不便さを感じる声が届いているのか。

答 「ごみの集積所が遠方であり持ち運びが大変である」「組入をしていないから集積場の利用に費用がかかる」「ごみの分別方法が複雑である」などが複数である。

問 プラスチックごみの回収頻度を増やした場合に必要な予算は。

答 毎週回収の場合は年間約1800万円増、月3回に増やす場合は年間約900万円増の見込み。(統括部長)

車いす・シニアカーが安全に通行するために



わたなべ かず え 議員
渡部 一恵

問 ①市道の歩道確保状況は。

答 ①市道で両側設置を100%とした場合の歩道設置率は約5%。

問 ②歩道がない道路には、自動車交通量により、路肩の幅は0.5mから0.75m以上確保されている。

問 シニアカーは幅60cmあり路肩をのみ



シニアカー

出すが、その対応は。

答 地域の声を聞きながら整備等に努めたい。

問 高齢者等の視点を踏まえた市道整備計画は。

答 新設道路計画は減少傾向だが、整備時には利用者の視点を踏まえた、歩道設置を検討し、通行に支障がある箇所は、必要に応じ対応する。(建設課長)

問 シニアカー購入補助や交通安全講習会の実施方針は。

答 事故等も見受けられ、補助は慎重な検討が必要。安全講習は警察等と連携し、実施に向け前向きに検討したい。(危機管理課長)

車いすの利用支援は

問 市内の車いす用トイレの設置場所を把握しているか。

答 指定避難所等は把握しているが、それ以外の施設については、十分な把握はできていない状況。

問 車いすで利用できるトイレの地図案内や情報提供等の支援体制は。

答 場所や整備内容の情報提供は重要と認識しており、収集と周知に努める。

問 施設の案内表示として、ハザードマップを利用できないか。また、市HPへトイレ等の情報を表示できないか。

答 窓口での案内等にも生かすことができるため、在庫の可能な範囲で、場面に活用したい。

問 バリアフリー地図も研究中。関係情報を集約し、スマートフォンでの表示も考慮した形で検討したい。(社会福祉課長)

コストコ出店によるまちづくりへの影響は



なが い だいすけ 議員
永井 大介

問 渋滞問題に対する見解と対応は。

答 交通影響調査の結果を受け、国、県、警察と交差点計画や信号の設置など協議を進めている。道路の改良対策後は大きな渋滞は発生しないとの調査結果となっている。

問 それでも渋滞が発生したとき、市民は我慢を強いられるのか。

答 当面の間は我慢していただくこと



道路の渋滞にイライラする人

も必要であると思うが、その際、誘導員等の配置など、渋滞対策をコストコ社にも強く要望する。(建設課長)

問 市内の限られた労働力が、コストコの高賃金により数百人規模で吸収される。この労働力が枯渇する問題に対する市の見解と対応は。

答 人手不足は全国的な課題であり、多くの事業者が人材確保に苦勞されている。市では情報共有のほか、若い方に地元企業の魅力をPRする取組や、企業の魅力向上に向けた支援を進めている。

問 コストコの出店にかかわらず、市内の企

業の魅力さらさらに高めるPRは大切であると考え。今後生産性向上に向けた支援や働きやすい環境づくりを進めていく。

問 従来のPRで、目に見えた成果が出ないというところであれば、それは策として足りていないのでは。

答 PR以外にも、転入促進なども必要。市の支援制度とともに、国の動向も注視しながら、最大限努力をしていきたい。(地域活力創出課長)

問 地方創生伴走支援制度の活用について

答 伴走支援官の都府県、また各地方での業務経験による視点により、総合計画に係る意見のほか、施策提案もいただいている。行政サービスの向上につながるものと考えている。(企画財政課長)

コメ高騰に対し市民の負担軽減と営農保障を



こじま けんぞう 議員
小島 建三

問 全世帯を対象にした「おこめ券」発行の予定はないか。

答 11月21日に閣議決定した経済対策で、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を拡充する旨が盛り込まれた。現時点で本市への交付金限度額は示されていないため、今後、制度設計が整えば、おこめ券の配布を含め、交付金を活用した事業について、実施事業の検討を行う。



令和7年産新米の収穫(10月北方)

問 コメ価格が生産費を下回った場合、農家へ差額を市が補填する施策をとる考えはないか。国に求める考えはないか。

答 国の現行制度において、米をはじめ全ての農産物を対象に、農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償する「収入保険」や、販売収入の合計が標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補填する「収入減少影響緩和対策」等がある。市は、こうした制度への農家の加入促進に努めており、独自支援策は検討していない。国に対しては制度の更なる拡充を期待し、令和9年度から根本的に見直す水田施策の動向を注視している。

問 米農家や市民のくらしを守るため、どのような対策をしてきたか。講じようとしているか。

答 市として、新規就農者の確保・育成支援、担い手農家の経営改善への支援や中山間地域等直接支払多面的機能支払等の交付金制度を活用した集落への支援等に取り組んでいる。(農林振興課長)

問 最高裁判決・松山引き下げ違憲判決について

答 最高裁判決・松山市としての見解はない。引き下げ対象の人数は350人、引き下げに連動して影響を受けた人数は23人である。(社会福祉課長)

自治会の活動状況は



たかすか ひろいち 議員
高須賀 広一 議員



問 ①自治会の加入率の推移は。

答 ①令和7年4月1日時点で15863世帯に対して加入世帯数9516世帯60・0%と微減傾向で推移している。

問 ②転入者向けパンフレットの検証は。

答 ①令和7年4月1日時点で15863世帯に対して加入世帯数9516世帯60・0%と微減傾向で推移している。

③更に多くの方への配布や市ホームページ、SNSを活用したより効果的な周知等による勧奨を適宜検討したい。

④必要に応じて統合等の検討をしていく必要があるものと認識している。(総務課長)



転入者向けパンフレット

分館活動について

問 ①分館役員体制及び分館統合の検討は。

答 ①当面は、現行の体制を継続する方向で引き続き運用したい。分館の統合については、市が主体となって検討は行っていない。

②パレールボール大会、ソフトボール大会の参加状況及び市主催事業への移管の検討は。

③分館活動事業への人権教育の追加を。

④当面は、現行の体制を継続する方向で引き続き運用したい。分館の統合については、市が主体となって検討は行っていない。

⑤令和7年11月現在で235件である。マイクチップ読取機は既に導入している。(環境保全課長)

②6割以上の分館が参加している現状から当面は分館単位での参加を継続したい。

③今後積極的な活用を呼び掛けていく。(生涯学習課長)

飼い犬・飼い猫について

問 ①飼い主のいなくなった猫の取り扱いは。

答 ①飼い主が最後まで責任をもって飼育する終生飼養の重要性や不妊去勢手術補助制度について、広報誌やホームページを通じて周知を図るとともに県動物愛護センターが実施する犬猫の譲渡前講習会などについて案内している。

②犬・猫のマイクチップの装着状況及び読取機導入の検討は。

③令和7年11月現在で235件である。マイクチップ読取機は既に導入している。(環境保全課長)

大型開発を踏まえた防災・減災体制は



もりた かずゆき 議員
森田 和幸 議員



問 国の南海トラフ地震に関する公的見解を受け、防災の前提としてどのように整理し、都市計画、大型開発、避難計画に反映させているのか。

答 国は今後30年以内の南海トラフ地震発生確率値は60%〜90%以上と公表。災害対策基本法に基づき東温市地域防災計画を策定。計画の見直しは、今年度末に改定予定の愛媛県地域防災計画等の改定

内容を踏まえ対応する。

問 全国の大規模開発自治体では、建設中から事業者と防災協議を行うのが標準だがコストコ、サッカー場は、建設中の段階から事業者との協議体制を構築する意思はあるのか。

答 施設の防災措置等は、ガイドラインに基づき、施設管理者が講じるとされている。命の危険が及ぶ場合は、市が発令する避難指示等に従い避難させる等の措置を実施して欲しい。防災計画については市民のみならず、事業所への周知にも努める。

問 多国籍労働者、障がい者を公式避難対象として位置づけ、災害時支援体制を構築する考えは。

答 障がいの有無、市内外在住者にかかわらず全ての人が避難対象となる。多様な主体の協力を得ながら、要配慮者の



総合防災訓練

適切な避難行動に関する理解の促進等に努めたい。また、防災マップの地図の表記を4か国語で説明している。新たに印刷する際には、さらにわかりやすいものとなるよう検討する。来るべき事態に備え準備を行う。(危機管理課長)

学校防災訓練の見直しや地域との連携強化は。

答 コストコの開業などに伴う訓練は、学校現場、関係機関などからアドバイスをいただき、各校の実情に応じた、より実効性のある訓練となるよう検討する。(学校教育課長)

水辺空間を活用した環境整備の推進を



わたなべ ゆうじ 議員
渡部 勇次 議員



問 重信川と表川の水質検査の結果と評価及び今後の公表は。

答 年2回、各所で水質検査を実施している。概ね環境基準に適合しており、水質は良好で川遊びが可能なレベルにある。検査結果の公表については前向きに検討したい。(環境保全課長)

ヨシ(アシ)が繁茂している表川の現状の改善を。

答 河川については、国や県が管理をしている。護岸の改修計画があれば、河川まで下りられるような親水護岸の整備を要望していく。(都市整備課長)



草木が一面に繁茂した表川の現状

問 中山間地域の現状への認識は。

答 中山間地域は、多面的機能を有し、貴重な地域資源が多く残る大切なエリアである。一方で、少子高齢化や人口減少が進み、将来的なコミュニティ存続などが大きな課題となっている。

組みや工夫については、他地域にも共有していきたい。今後、地域の思いを尊重し、各地域の状況に応じて、寄り添いながら支援をしていく。(地域活力創出課長)



多面的機能を有する中山間地域(井内地区)

問 中山間地域の今後の振興策は。

答 中山間地域は、多面的機能を有し、貴重な地域資源が多く残る大切なエリアである。一方で、少子高齢化や人口減少が進み、将来的なコミュニティ存続などが大きな課題となっている。

認知症問題の対策と実効性強化を



おおいし まさゆき 議員
大西 正之 議員



問 本市の認知症患者数と、国の推計に基づくMCI人数、今後の福祉計画への反映は。

答 12000人から13000人で推移し、今後も増加が考えられるので、予防啓発、地域活動の推進等を進めていく。MCI人数は把握できない。認知症に関しては、新たに認知症施策推進計画をその他の計画と併せて、策定を検討する。

問 中山間地域の今後の振興策は。

答 中山間地域は、多面的機能を有し、貴重な地域資源が多く残る大切なエリアである。一方で、少子高齢化や人口減少が進み、将来的なコミュニティ存続などが大きな課題となっている。

問 川内健康センターに、市が保有する未使用の階段昇降車の設置と、和式トイレの改修を。



認知症サポーターキャラバンマスコットキャラクター

答 センターの階段勾配が当該車両の仕様外であった。和式トイレ改修は、施設全体の活用方法と併せて、検討していきたい

問 工業団地から産業団地へ名称変更した理由と、想定する業種は。

答 製造業に限らず、物流、研究開発施設、医療、福祉等の幅広い業種をターゲットとし、大型商業施設も想定している。

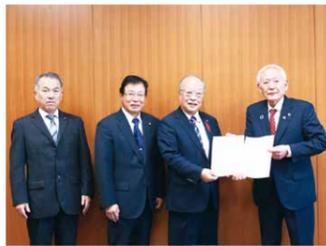
問 人口減少緩和に向けた都市計画は。

答 コンパクトシティを進める中、人口減少傾向での市街化区域拡大は困難だが、企業誘致で人口が増加に転じれば、県と連携し土地利用を検討する。

市民の声と先進地視察をもとに市長へ申し入れ

総務産業建設委員会 委員長 細川 秀明

本年4月に開催された第3回議会報告会において、「食と農」学校給食と地産地消」をテーマの下、市民との意見交換会を行いました。その結果、委員会として市民の意見をもとに市の地産地消に関する取り組みの強化につい



市長へ申し入れ

総務産業建設委員会 委員長 細川 秀明
 合わせ、協議・検討し、市長に申し入れを行いました。11月18日、19日の2日間にわたり地域公共交通先進地である岡山県新見市及び玉野市において委員8名が導入事例全般について視察研修を行いました。これまでの調査と



新見市視察研修

文教市民福祉委員会調査

文教市民福祉委員会 委員長 大西 正之

12月9日、令和7年度東温市一般会計補正予算第4号に係る審査のため、現地視察を行いました。

○ツインドーム重信非常用発電設備更新工事
 停電時に消火ポンプを動作させる発電機設置後、27年経過しており、メイン基盤や、各種消耗箇所がメーカー対応年数を過ぎてている。

○リサイクルセンター電動シャッター改修工事
 平成3年に設置された電動シャッターで、当時納入したメーカーが存在しておらず、修理不可能であり、異音等の不具合も発生している。

以上3箇所の現地視察を行い、予算審査において、これらの工事について適当であると判断でき



非常用発電機



リサイクルセンターのシャッター

○川内支所外壁等改修工事
 平成26年に、外壁等改修工事を実施したが、経年劣化による雨漏りを確認した。雨漏り発生場所を特定した。

本市における地産地消の取組強化について

議会報告会において、市民から学校給食をはじめとする地産物の農産物使用等について、様々な意見や要望をいただきました。つきましては、総務産業建設委員会にて協議・検討を重ねた結果、次の事項について更なる支援・取組が必要と考えますので、ご検討を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 農林振興課、地域活力創出課、学校給食センター等関係機関による地産物の農産物使用の普及促進に関する協議会の設置
- 2 地産地消に関する予算の確保

本市における地域公共交通計画改訂に対する申し入れについて

次期東温市公共交通計画に次の事項について反映し、市民の誰もが安心して移動できる交通体系を構築する必要があると考えますので、ご検討を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 市域全体を対象に子供から高齢者まで幅広くニーズを捉え、地域の実情に応じた交通方式の導入及び交通空白地域の解消に努めること。
- 2 需要に応じた既存公共交通機関の運行形態の見直しとともに、交通事業者に対する支援の継続と共存を目指すこと。
- 3 市民の利便性と運行の効率性を図るため、キャッシュレス決済等の活用を検討すること。

令和8年 市民と歩む議会活動



議長 亀田 尚

市民の皆さま方におかれましては、健やかな新年をお迎えのこと、お慶び申し上げます。

本市では、東温スマートICの供用開始以降、工業団地等への企業誘致がさらに進み、「コストコ」出店も決定しました。また、今年度からは、業種を問わずい産業団地の整備計画も進められ、公園整備事業のサッカーグラウンドの完成も近づいています。今後、街の活性化と交流人口の拡大が期待されます。

市民の声を議会へ

新しい議員が誕生し一年、初議会以降、毎回8

10人が一般質問を行い、市民の要望や市政への問題点、また、改善点等が提案され、活発な議論を交わしています。

また市民に、より身近に議会を感じていただくため、昨年4月に議会報告会を開催しました。「学校給食と地産地消」のテーマのもと、多くの市民からご意見、要望があり、国に対する意見書や市長への要望書の提出を行いました。今年も4月に開催予定です。ぜひ、ご参加ください。

議会をより分かりやすく

市民の皆さまに、親しんでいただける議会だよりを目指します。今年度は、SNSによる発信も検討したいと思っています。

本年も皆様にとって、良き年でありますよう、お祈り申し上げます。

議場コンサート



～プログラム～
 美女と野獣より「朝の風景（東温市バージョン）」
 「もろびとこぞりて」
 新鶴姫伝説より「瀬戸の海」
 新鶴姫伝説より「いつか平和が」

11月28日（金）本会議の開催前に、議場コンサートを行いました。今回は、坊っちゃん劇場「新鶴姫伝説」にご出演の4人の役者さんの歌声を披露いただきました。

<p>陶晴賢 役 渡辺 輝世美さん</p> <p>東温市に移り住み11年。この大好きな東温市を支え、守り、前進させてくださっている皆様のおかげで歌うことは、私のこの先の生き方についても考えさせられるとても良い機会をいただけたと思います。</p>	<p>妙林 役 脇山 尚美さん</p> <p>私の人生を大きく変えてくれた東温市。もっともっと自分ができることがあるのではないかとそんなことを思いながら歌わせていただきました。大変貴重な機会をありがとうございました。</p>	<p>ウミワシ 役 林 直也さん</p> <p>貴重な経験をさせていただきありがとうございました。これからも大好きな東温市、そして坊っちゃん劇場の魅力を伝えていきたいと思います。</p>	<p>座長 役 佐藤 朱莉さん</p> <p>とても貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。大好きな東温市と坊っちゃん劇場のコラボレーションがこれからもたくさん企画されますように。</p>
---	---	--	---



傍聴者の声

・すばらしい歌声、短い時間でしたが、楽しかったです。
 ・選曲もバラエティにとんでいてgoodでした。
 ・公演前の忙しい時間帯に議場に歌を披露してくださって感謝です。
 ・いつもと違う場所で観られて楽しかったです。
 ・さすが「坊っちゃん劇場」の役者さん。

議場コンサートの動画を視聴できます。





人シリーズ

「君に微笑む、愛顔」の さくらひめ

東温市商工会女性部

部長 大政 おおまさ 美智子 みちこ さん
(南方)



私たち東温市商工会女性部は、東温市のさくらひめ生産農家さんを応援したいという想いから加工・販売を始めました。

試行錯誤の結果、知名度を上げようと県や市やマスコミへアピールし、補助金などを活用し、「さくらひめの郷」という商標登録をしました。



SAKURA select 選定品
さくらひめ

れるさくらひめを真心込めてお送りさせていただきます。さくらひめの咲かない6月から11月は、さくらひめの押し花で、通年販売できるアイテムを商品化しイベントなどで販売しています。これからも素敵なさくらひめの魅力を東温市から発信していきたいと思えます。



3月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23 天皇誕生日	24	25	26	27 開会 総務・文教委員会	28
3/1	2	3 一般質問	4 一般質問	5	6 質疑 予算委員会	7
8	9 調査日 (総務)	10 調査日 (文教)	11 総務委員会 分科会	12 文教委員会 分科会	13	14
15	16	17 予算委員会	18 閉会	19	20 春分の日	21

本会議 議場での会議

※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議会報告会を 開催します

【日時】 令和8年4月17日(金)
午後7時開会

【場所】 中央公民館

【内容】 3月定例会の報告
「介護予防」をテーマとした
市民との意見交換

市民の皆さまのご参加を
お待ちしております。

議会インターネット中継

市のホームページで議会開会中、生中継が
ご覧になれます。

また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ



議会だよりが
スマホで読めます。



編集後記

東温市議会も現在のメンバリーになって一年が経ちました。年齢の若返りもあり、新たな視点での議論が繰り広げられています。

そのような議会の活動を、わかりやすく伝えられるような紙面作りに努めます。

また、今年からはSNSを用いた情報発信についても研究を始めていきます。

市議会が市民の皆さまにとって、身近な存在と感じていただけることを目標に取り組んでまいります。
(永井 大介)

発行責任者 亀田 尚之
議会だより編集委員会
委員長 永井 大介
副委員長 大西 良也
委員 渡部 一恵
安井 浩二
小島 建三
高須賀 広一
森田 和幸
高須賀 啓治
浜田 瑠華